

令和2年度 第31回九州障がい者水泳選手権大会開催要項

主催	九州障がい者水泳連盟
共催	大分県障がい者体育協会、大分県水泳連盟、大分県障がい者水泳連盟
後援	大分県、大分市、(一社)日本身体障がい者水泳連盟、(一社)日本知的障害者水泳連盟 九州水泳連盟、日本スイミングクラブ協会九州支部 (公財)大分県スポーツ協会、(社福)大分県社会福祉協議会、 (一社)大分県身体障害者福祉協会、大分県障がい児協会、(公社)大分県手をつなぐ育成会 大分県自閉症協会、大分県知的障害者施設協議会、(公社)大分県精神保健福祉会 (社福)太陽の家、大分県特別支援学校長会 大分合同新聞、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送
協力	大分県障害者スポーツ指導者協議会、大分県身体障害者福祉センター
特別協賛	江藤酸素株式会社
主管	第31回九州障がい者水泳選手権大会実行委員会
日時	令和2年6月6日(土) 大分県身体障害者福祉センター ・クラス分け判定 2F生活訓練室(洋室) ・練習 14時00分～17時00分 令和2年6月7日(日) ・受付 8時30分～ (監督会議 9時15分～) ・練習開始 8時40分～9時30分 ・開会式 9時45分～ ・競技開始 10時00分～ (終了予定 15時30分)・
会場	大分市営温水プール(25m×8レーン:当日は6レーンで使用予定) 〒870-0931 大分市西浜1番14号(TEL:097-558-1127)
競技種目	(1)別紙「九州障がい者水泳選手権大会競技種目一覧表」に掲げる競技種目 (2)リレーは28ポイント(以下28P)、38ポイント(以下38P)制を取り入れる。 ①但し、リレー種目に全ての障がい者が参加できるオープン(ポイント制限なし)を加える。 ②リレー種目(ポイント制、オープン、知的)は、各クラブから2チーム以内とする。 尚、リレーのみの参加は認めない。 (3)シニア種目は、日本パラ水泳選手権大会(11/7現在)に50歳以上になる者。 (4)25mチャレンジレース(浮具・ビート板・アームヘルパー・介助者(水中・プールサイド問わず)等が必要な者)
競技規則	1.本大会は、J-FCSクラス分けにて実施する。 2.「(公財)日本水泳連盟競技規則」・「(一社)日本身体障がい者水泳連盟競技規則(WPS規則を含む)」及び本大会申し合わせ事項による。
競技方法	競技は男女別に行い、すべてタイムレースとする。
参加資格	1.「日本身体障がい者水泳連盟」登録者 未登録者については、今大会申し込みと同時に登録を受け付ける。 J-FCSクラス分けを新規登録者及び対象者に対して令和2年6月6日(土)に大分県身体障害者福祉センターで実施します。詳細については、後日クラス分け地域リーダーより対象者に連絡します。 2.「日本知的障害者水泳連盟」かつ「九州障がい者水泳連盟」登録者 選手登録用紙(団体・個人)と登録料を提出すること。(知的障がい者の皆様へ参照) 3.オープン参加者 1、2以外の身体・知的・精神障がい者(児)で週1回以上定期的に練習している者。 但し、チャレンジレースについては、この限りでない。

## 留意事項

1. 400m 自由形 女子：11分00秒 男子：9分25秒を参加制限タイムとする。
2. 競技の進行に支障がある場合や危険な場合など審判長の判断で競技を中止する事がある。
3. 大会プログラムなどへの、個人名、クラス、所属などの掲載を拒否する選手は、大会運営に支障をきたすため、参加は認めない。テレビ・新聞社・特別協賛等の取材で報道される場合があることを理解のうえ参加すること。
4. 全ての参加者は、自己記録を必ず記入すること。記入が無い場合は参加を認めない。
5. 水深1.2m、退水レーンの設置予定。

参加制限 1人3種目以内とする。(リレーは含まない)  
チャレンジレースに出場する者は1種目のみ。

参加料 個人種目 1種目 1,500円  
チャレンジレース 1,000円  
リレー種目 1種目1チーム 2,000円

表彰 個人種目の優勝者に優勝メダル、リレー種目の優勝チームには優勝盾を贈る。ただし、オープン参加者、チャレンジレースを除く。  
完泳した選手、チーム(オープン参加含む、チャレンジレース・失格者除く)に記録証を贈る。  
チャレンジレースは参加メダルのみ贈る。

申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、申込総括表に送金額等を記入し、下記の申込先に郵送すること。参加料は下記ゆうちょ銀行口座へ振り込むこと。なお、締め切り後の不参加申し入れについては、参加料の返還はしない。  
**口座番号 【01790-3-127072】**  
**口座名称 【九州障がい者水泳連盟主催事業】**  
**～他金融機関から振込用口座番号～**  
**一七九(イチナナキュウ)店(179) 当座0127072**  
※通信欄に必ず内容を記入のこと。振込手数料は各自でご負担願います。  
※振込を確認できるもの(振込明細書・振込確認書等)のコピーを送付すること。

申込締切 令和2年4月20日(月)必着

申込み先 九州障がい者水泳連盟事務局(担当：福田)  
問合せ先 〒815-0031 福岡市南区清水1-17-15  
福岡市立障がい者スポーツセンター内九州ブロック気付  
080-3223-3177(問合せは火～金13:00～18:00にお願いします)

その他 (1) 参加者の健康管理は、各自で十分注意すること。  
(2) 会場における事故等については、応急処置のみとし、その他の責任は負わない。  
(3) 日本身体障がい者水泳連盟に団体または個人登録している者の本大会における記録は「第37回日本パラ水泳選手権大会」(11/7-8：宮城県)出場の標準記録の対象とする。  
(4) 日本知的障害者水泳連盟登録者/九州障がい者水泳連盟登録者の本大会における記録は、日本知的障害者水泳連盟が公認する記録となる。  
(5) 申込書に記載された個人情報については厳重な管理のもと、大会プログラムの作成・報告書の作成・各報道機関への結果報告のみ使用する。  
(6) クラス抗議・再クラス分けについては、競技運営指針(J-FCS クラス分けマニュアル1.5及び1.6)に則って行う。  
(7) 水着については、原則としてFINA及びWPSの規則に従う。  
(8) テーピング・サポーターは原則禁止されている。絆創膏などもテーピングとみなされるため、申請書を提出し審判長の指定した役員の許可を得なければならない。  
(9) ロゴマークの使用については、FINA(GR6)及びWPSの規則に従う。  
(10) 車椅子の貸し出しは行わないので必要な方は各自用意すること。  
(11) 大会当日、控室として徒歩5分の距離にある「大分県身体障害者福祉センター」の生活訓練室(洋室)を利用することができる。呼び出し等を行わないので、各自の判断で利用すること。  
(12) クラス分けおよび前日練習会場は、大分県身体障害者福祉センターで行います。プールの長さは15mです。特に視覚障がいの方は注意してください。  
(13) アップで利用できる道具は、ビート版、プルブイのみとし、フィンやパドルなどの利用はできません。